

経 営 状 況 報 告 書

令和 7 年度 事業報告

令和 8 年度 事業計画

三河港コンテナターミナル 株式会社

I 令和7年度 事業報告

1 会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその結果

当社は、平成20年9月に愛知県から三河港豊橋コンテナターミナル管理運営の指定管理業務を受託し、ターミナル施設の円滑な貸付け及び保守管理を行い、利用業者へのサービス向上に取り組んでいます。

本年度は、ターミナル内でのコンテナ流出防止対策工事や危険物ヤードの新設工事に伴う施設の機能低下を最小限に抑え、円滑な施設運用の確保に努めました。

コンテナ貨物取扱量は、国際物流の混乱や、船社及び荷主による寄港地の集約化や大規模港への輸送シフトなど複数の要因から伸び悩み、年間取扱量は、前年度より2,464TEU減の21,398TEUで10.3%の減となりました。

コンテナ取扱量の減少に伴い、ガントリークレーンなどの荷役機械の貸付料収入は減少し、売上高は大幅な減収となりましたが、荷役機械の修繕費等の固定費の削減に努めた結果、当期純損益は僅かに赤字となりました。

なお年度末に、カーボンニュートラルポートの形成に向けたターミナルにおける脱炭素化の取組が、国土交通省港湾局からCNP認証制度に基づき認証されました。

(2) 設備投資の状況

なし

(3) 資金調達の状況

なし

(4) 当社の対処すべき課題

当社は、三河港豊橋コンテナターミナルの機能を活用し、効率的なサービスの提供により、当地域の経済活動及び産業振興に貢献してきましたが、設備の老朽化が進む中、安定稼働の確保には、更なる効率的かつ効果的な管理運営及び計画的な設備の更新が求められており、引き続き愛知県との緊密な連携の下に、事業を継続していく必要があります。

また、今後も老朽化した荷役機械等の修繕及び8号ターミナルの野積場等の工事が継続的に予定されていますので、関係機関との連絡、調整等を確実に実施して、工事による施設の機能低下を最小限に抑え、円滑な施設運用を確保することが重要と考えています。

なお、世界経済の悪化などによる先行きの不透明感の中でも、三河港の発展及び地域産業の活性化を図るため、既存の荷主企業と寄港船社には継続利用を働きかけるとともに、新たな荷主企業を獲得することが課題となっています。

(5) 事業成績及び財産の状況

区 分	第16期 令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで	第17期 令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで	第18期 令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで	第19期 令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで
売 上 高	116,464千円	129,676千円	125,871千円	109,816千円
当期純損益	△10,472千円	4,096千円	4,491千円	△1,079千円
純 資 産	112,275千円	116,371千円	120,862千円	119,784千円
コンテナ貨物 取 扱 実 績 (20ft換算)	23,485T E U	25,366T E U	23,862T E U	21,398T E U

(注) 売上高については、税抜金額で表示してあります。

(6) 主な事業内容

当地域の国際物流拠点である三河港豊橋コンテナターミナルの管理運営と、それに関わる荷役機械、関連施設等の貸付け及び維持管理を行っています。

また、PR活動による三河港豊橋コンテナターミナルの利用促進、荷主企業又は寄港船社に対する奨励金制度等により港運業者への集荷業務の支援を行っています。

(7) 従業員の状況（令和8年3月31日現在）

従業員数 2名

Ⅱ 令和7年度 決算報告

貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
円		円	
I 【流動資産】	【 120,601,720 】	I 【流動負債】	【 8,174,988 】
現金及び預金	104,555,291	未払金	6,885,048
売掛金	11,952,775	未払法人税等	538,800
貯蔵品	75,176	未払消費税等	694,900
前払費用	3,542,288	預り金	56,240
未収入金	468,500		
立替金	7,690		
II 【固定資産】	【 7,357,166 】		
1 〔有形固定資産〕	〔 7,327,166 〕		
建物	3,165,254		
建物附属設備	216,155		
車両運搬具	1		
工具器具備品	544,000		
機械装置	3,401,756		
		負債合計	8,174,988
		純資産の部	
		円	
2 〔投資その他の資産〕	〔 30,000 〕	I 【株主資本】	【 119,783,898 】
出資金	30,000	1 資本金	150,000,000
		2 〔利益剰余金〕	〔 △30,216,102 〕
		(その他利益剰余金)	(△30,216,102)
		繰越利益剰余金	△30,216,102
		純資産合計	119,783,898
資産合計	127,958,886	負債・純資産合計	127,958,886

損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

科 目	金 額	
I 【 売 上 高 】 売 上 高		円
	109,816,379	109,816,379
II 【 売 上 原 価 】 売 上 総 利 益		0
		109,816,379
III 【 販 売 費 一 般 管 理 費 】 営 業 損 失		111,085,549
		1,269,170
IV 【 営 業 外 収 益 】 受 取 利 息 受 取 配 当 金 雑 収 入 経 常 損 失 税 引 前 当 期 純 損 失 法人税、住民税及び事業税 当 期 純 損 失	144,253	
	1,200	
	363,567	509,020
		760,150
		760,150
	318,836	318,836
		1,078,986

株主資本等変動計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

		当期首残高	当 期 変 動 額					当期 変動額 合計	当期末残高
			新株の 発行	剰余金 の配当	特別償 却準備 金の取 崩し	当期 純損失	自己 株式 の処分		
株主資本	資本金	150,000,000							150,000,000
	資本準備金	0							0
	その他資本剰余金	0							0
	資本剰余金合計	0							0
	利益準備金	0							0
	その他利益剰余金	0							0
	繰越利益剰余金	0							0
	繰越利益剰余金	△29,137,116				△1,078,986		△1,078,986	△30,216,102
	利益剰余金合計	△29,137,116				△1,078,986		△1,078,986	△30,216,102
	自己株式	0							0
	株主資本合計	120,862,884				△1,078,986		△1,078,986	119,783,898
	評価・換算差額等								
評価・換算差額等	その他有価証券 評価差額金	0							0
	繰延ヘッジ損益	0							0
	評価・換算差額等 合計	0							0
	新株予約権	0							0
	純資産合計	120,862,884				△1,078,986		△1,078,986	119,783,898

Ⅲ 令和８年度 事業計画

1 令和８年度コンテナ取扱量の目標

令和８年度（目標値に関しては、令和８年４月から令和９年３月までの１年度とします。）のコンテナ取扱量を24,000TEUとします。

Ⅳ 令和８年度 収支計画

（令和８年４月１日から令和９年３月31日まで）

科 目	金 額	
		千円
I 【 売 上 高 】		
売 上 高	120,222	120,222
II 【 売 上 原 価 】		0
売 上 総 利 益		120,222
III 【 販 売 費 一 般 管 理 費 】		113,856
営 業 利 益		6,366
IV 【 営 業 外 収 益 】		
受 取 利 息	2	
雑 収 入	37	39
V 【 営 業 外 費 用 】		
支 払 利 息	0	0
経 常 利 益		6,405
税 引 前 当 期 純 利 益		6,405
法人税、住民税及び事業税	2,398	2,398
当 期 純 利 益		4,007